

ウィザス

「ウィザス」はウィズ・アス＝with us
「共に生きる—男女共生社会」
の理念をあらわしています。

特集

ワーク・ライフ・バランスつて？ はじめの一步

女性ニュース ● ● ● 仕事後、家事をする20代～30代男性が増加

2月23日にNHK放送文化研究所は「2010年国民生活時間調査報告書」を発表しました（全国10歳以上の国民7,200人を対象、有効回答4,905人、有効率68.1%）。
この調査では、アンケートで得られた成人男女の仕事、家事の行為者率（1日の中で、仕事、家事を15分以上した人が全体の中で占める割合）と、時間量を用いて、成人男女が一日にどのくらい仕事、家事をしているかを調べました。
調査結果によると、1995年以降、

成人男性の家事行為者率と家事の時間量は長期的に増加傾向となつています。また、年齢層別で見ると、20代～30代の男性が平日の夜に仕事をする率が減り、夜の在宅率も増加傾向にあることから、仕事後に家事をする20代～30代の男性が増えてきているという結果となりました。
男性も家事に関わることが少しずつ多くなってきているようです。家事は女性だけがするのはなく、男女で分かち合う意識をもつことが大切ですね。

平日における20代～30代男性の仕事・家事の行為者率

	仕事		家事	
	20代	30代	20代	30代
95年	91%	93%	26%	32%
00年	94%	96%	29%	30%
05年	91%	94%	23%	32%
10年	90%	94%	32%	40%

平日における20代～30代男性の仕事・家事の平均時間量

	仕事		家事	
	20代	30代	20代	30代
95年	8:28	9:00	0:22	0:32
00年	9:05	9:35	0:26	0:24
05年	8:51	9:32	0:22	0:36
10年	8:31	9:13	0:29	0:45

(時間：分)



絵 A.S

ワーク・ライフ・バランス

父親のワーク・ライフ・バランス

～応援します！仕事と子育て両立ババ～

平成22年度、厚生労働省委託「男性の育児休業取得促進事業」では、これから父親になるプレパパや子育て期の父親向けのワーク・ライフ・バランスハンドブックを作成しています。今しかできない、今だからできる子育て期のワーク・ライフ・バランスをデザインしてみませんか。



http://www.ikumen-project.jp/wlb.handbook.html

新着DVD紹介

「あなたは悪くない—性暴力サバイバーからのメッセージ」

2011年3月制作エンドウノリコ (ビデオ工房AKAME)

女性のための女性による映像制作。このDVDを手にしたとき、正直、視聴を躊躇した。歳を重ねつつも女性であり、娘を持つ身として。いつもの駐車場で、毎日通う駅の途中で道を尋ねられて、自宅で…、身近な日常で起こり得る性暴力被害。3人の女性が実名でカメラに向かい、苦しみの事故に涙をこらえ、こぼし、誠実に語っている。事件後、自分に罪はないのにわき起こる、強い自己否定感—そんな暗闇の底から、「女性として生まれ、存在し、現在(いま)を生きる意味」を同じ痛みを持つ女性、全ての女性のために、と歩んでいる彼女たちには神が宿っているかのようだ。見るのを恐れた自分は、なんと情けないか。性暴力は加害者に全面的に責任がある。偏見があってはならない。(豊嶋)



ウィザスあしやフェスタバザーのお礼

ウィザスあしやフェスタ恒例のDV被害者支援バザーでは皆様のご支援、ご協力をいただき感謝申し上げます。2011年3月6日のバザー収益の全額、220,721円をDV被害者支援活動団体へ寄付いたしました。 芦屋市男女共同参画団体協議会

編集後記

3月11日東日本大震災が起きた。TVニュースで映し出される悲惨な映像に、16年前の阪神・淡路大震災を思い出す。大切な人や町を失う悲しみ。今、自分や家族がおかれている環境と生きていることに感謝しなければ…と強く思った。(村上)

ウィザス編集委員募集!!

ウィザスの企画・編集と一緒にしませんか。毎月第2水曜日の編集会議に参加でき、イラストの得意な方、大歓迎。詳細は芦屋市男女共同参画センターまでお問い合わせください。

平成23年度芦屋市男女共同参画週間記念事業

映画「ハーモニー心をつなぐ歌」

男女共同参画週間の取り組みとして、実在の女子刑務所合唱団を題材にした、主演キム・コンジンの映画「ハーモニー」を上映します。心に傷を抱えながらも、歌を通じて生きる希望を見出した女性たちの葛藤と再生について共に考える機会となることを願って、皆様のご参加をお待ちしています。

- 日時：平成23年6月26日(日) 午後2時～(開場1時30分)
- 会場：ルナ・ホール (芦屋市業平町)
- 定員：先着600人
- 参加費：無料(要整理券)
- 一時保育：先着20人、要予約。



(C)2010CJ Entertainment Inc.All Rights Reserved

- 1人につき300円。2歳から就学前までの幼児。子どもの名前、年齢月齢を記入のこと。
- 申込方法：往復はがきに住所・参加者全員の氏名(1枚につき2人)電話番号、一時保育希望を明記し、締め切り6月10日(金)までに芦屋市男女共同参画センター「映画係」へ。

芦屋市男女共同参画センター講座

親たちが学んでみたい性教育—中学生のココロとカラダ—

大人が学ぶ性の健康教育講座。子どもたちをとりまく生と性の問題について専門家と一緒に考えてみませんか。

- 講師：徳永桂子 思春期保健相談士
- 日時：平成23年7月4日(月)午前10時～12時
- 会場：芦屋市男女共同参画センター ■受講料：300円
- 対象：テーマに関心のあるかた25人(先着)
- 一時保育：2歳以上就学前の幼児8人 1人300円
- 申込方法：電話、はがき、fax、Eメール、窓口へ。



女性相談

tel.0797-38-2022 (予約電話)

「こんなことで…」と思わずに、まず、お電話を！相談は無料で、秘密は固く守られます。一回50分間の相談時間を確保し、専門の女性相談員がゆっくりとお話をうかがいます。相談は事前予約が必要です。上記の番号へお電話をください。

※無料の一時保育あり(予約制)

相談	曜日	時間
女性の悩み相談	第1土曜日	①13:00
	第1・3水曜日	②14:00
	第2・5金曜日	③15:00
暴力(DV)に関する相談	第1・3水曜日 第2・4金曜日	各50分

ウィザス No.66

平成23年6月発行

編集・発行 芦屋市男女共同参画センター

〒659-0092 芦屋市大原町2-6 ラ・モール芦屋2階
tel 0797-38-2023 fax 0797-38-2175
Eメール josei-ce@city.ashiya.hyogo.jp

URL http://www.city.ashiya.lg.jp/sankaku/withus/centerwithus.html

- 開館日・時間：平日(月～金)、第1土曜日 午前9時～午後5時30分
- 休館日：土曜日(第1をのぞく)、日曜日、祝日、振替休日、年末年始

